

平成29年度第2回理事会議事録

1. 期 日 平成 29 年 5 月 28 日(日)10時から15時00分まで

2. 会 場 弘前大学医学部附属病院 中央診療棟地下1階 症例検討室

参加者	総数	参加率%
11	15	73%

船水憲一	佐藤兼也	森脇公洋	福士正広	成田将崇	石倉牧人	川村匡敦	西村秀行
○	×	○	○	○	○	○	×

片岡郁美	三浦隆司	澤橋政美	岩瀧昌善	須崎勝正	小澤友昭	大湯和彦
○	×	○	○	×	○	○

監事	稲葉孝典	工藤亮裕
	○	○

船水憲一会長が議長を務め、議事録作成人に成田将崇理事、議事録署名人に川村匡敦理事を指名し理事会を開催した。

3. 内 容

【報告1】 理事会 代表理事・業務執行理事業務報告（報告 森脇）
森脇副会長より業務執行役員の業務報告があった。

【報告2】統一講習会進捗情報（報告 成田）（資料1）
参加人数確認、講師確認、（仙台では規定通り講習会が開催されている）

【報告3】29年度叙勲推薦について（報告 森脇）
県に書類の送付
県の褒章 例年6月末に締め切り

【報告4】第21回青森CT/MRI診断・技術研究会（報告 福士）108名参加 情報交換会50名
5月27日（土）14時00分～17時10分 弘前大学創立50周年記念会館 1F「みちのくホール」

【報告5】納税証明書
事務の須郷さんに引き継ぎ 写真もUP
市役所はスムーズ 税務署は会長の委任状が必要

【議案1】常務理事会ネット会議化（報告 船水）5月24日
会議のために招集できる時間がない場合等は、ネットワーク会議としたい。

【議案2】新入会委員の承認（報告 福士）
入会申込者のリストを示し、7名の入会を承認した。

【検討1】フレッシュャーズセミナー（資料2）
コニカミノルタから造影剤の副作用について講演。稲葉監事が内容を確認して、感染対策か医療安全かに組み込むこととした。

会場設営日時、当日集合時間 AM8:00 7時半に開場 理事全員

4/7/2018 9:32 PM

会場の使用可能時間は、各講義室とも6月17日7:30開錠 19:00施錠、6月18日7:30開錠 18:00施錠
リーダーズ受付の場所は成田理事が確認し、受付を行う。

前日までに見学者の名簿を班割にして大学に提出。

施設見学時は成田理事が被ばく研究所までの通路を開錠。研究所で事務員が3名、教員が3名待機、各々が施設説明を担当

施設見学のご案内してくださる方へのお礼

メーカーの設営14時位から開始、成田理事待機

情報交換会 弘前大学医学部キャンパス生協1階 17時 フレッシュヤーズ参加者は無料

受付 担当者 福土理事

電気代は技師会負担

大学担当者へのお土産 福土理事担当 七戸銘菓

【検討2】県学術大会(資料3)

弘前大学保健学科、第61講義室(大講堂)、第62講義室(機器展示室)第63講義室(控え室会場)

実行委員確認 太田、横山(青森市民)、工藤(つがる総合)、澤橋理事、大湯理事、大学2人

予稿集当日配布、原稿校正

スケジュールの確定

機器展示 スペース 賛助会発表会 例年通り

会場設営 日程

当日集合時間 8:30

受付 9:00

受付

北海道技師会からのPR 副会長の眞田様 賛助会会員発表の次で検討する。

前日入りということで返事いただく、前日の懇親会にお誘いする

賛助会員 報告の扱い

特別講演 よろず相談と県内の原子力防災訓練への参加で思うところ(催促)

特別講演 労働基準監督署への機器設置届の意義 リーダーズ研修会ではなく、学術大会の中で行う。

【検討3】定時総会

議長 佐藤副会長

総会委員は 横山・太田(青森市民)

総会運営委員長 ?

総会運営委員 成田・川村理事

書記 澤橋・三浦(大湯)理事

議題、報告事項等の確認

会員数は、どの時点にするか?総会の告示に間に合った会員のみ?年度末?理事で確認

この理事会で承認を受けた会員までとし、現在の登録者の331人とする。

*退会時期の取り扱いにミスがあり、理事会後に332名と修正。

【検討4】弘前市 「市民の健康まつり」(資料4)

第30回「市民の健康まつり」協力団体代表者連絡会

平成29年7月9日

骨密度装置の手配 説明用紙 コピー

説明用紙の原本を福土理事が保管、稲葉監事・小澤理事が輪転機で印刷またはコピー

必要数 500枚程度(裏表に印刷)

日立 エーザイ 健康祭りスタッフ確認

6/4 下見参加者 船水会長、福土理事、稲葉監事、成田理事、

現地集合3階、統一講習会が終わり次第

当日参加者 福土理事、船水会長、成田理事、稲葉監事、工藤監事、太田(弘前市民) 森脇副会長、
大学病院より3名程度

PC、パネル、備品、会場確認してから 2台の骨密度

【検討5】 第7回東北放射線医療技術学術大会について
進捗状況報告の確認と今後の計画

1. 第7回東北放射線医療技術学術大会第1回役員会終了。2017年5月13日
2. CT研究会のポイント申請、参加により10ポイント加算
3. ランチョンセミナー
(ア)8社申し込み
4. 予稿集広告
(ア)3社申し込み
5. 機器展示
(ア)4社申し込み
6. 大会HP
(ア)前回同様m3.
7. 大会参加者Web受付
(ア)Google Formsで作成。アンケートも盛り込んだ
8. 今後の予定
(ア)演題応募期間 5月1日(月)~6月30日(金)13:00迄
(イ)HP受付開始 5月下旬
(ウ)技師会長、技術学代表理事への打診 7月上旬 早めに
(エ)プログラム編集 実行委員会 7月上旬
(オ)プログラム委員会 7月中旬
(カ)シンポジウム座長、演者等依頼状 予稿集用原稿依頼の発送 7月下旬 (プログラム組み立ててから?)
(キ)予稿集の発送 9月上旬

【検討6】 県委託事業(資料5, 6, 7)

28年度の委託事業について

1. 事業は、乳がん検診エックス線撮影従事者業務に従事する者の資質向上を図る目的とするもので事業報告を見る限り診療放射線技師以外の方が多く見られる。
乳がんはチームであり他職種で診断治療にあたっていると説明しました。

資料にもあるように県委託事業として主催者側はがん検診に従事する診療放射線技師で青森県内の医療機関に限定してほしいと要望がありました。

2. 受講者から参加費を徴収し、昼食代などに支出している。
県委託費、技師会費、受講料などがどの支出科目に該当しているのかが明確となっていない。
今後、受講者から徴収する場合は、事前に計画書と予算書を提出の上相談してほしい。
3. 講習会の周知について、別紙のようなH29年度版の検診機関のリストを後日送るので、すべての検診機関に案内を郵送してほしい。

稲葉監事より

当初11月18日(土)にしていたのですが、10月11日は行事がたて込んでいたので12月16日(土)を予定します。
秋には委託契約の予定です。

デジタルマンモの基礎と実践

基礎はメーカー講演

実践は保原中央病院の平井技師長にお願いするつもりです。

稲葉個人の意見なので第2回理事会でご検討願います

稲葉監事の提案に沿って企画を進める。女性の方は、日曜は億劫かと思しますので、土曜日の午後2時ごろから、臨床に関して平井先生、精度管理の基礎に関して長内さん、メーカーに最新情報でのスイーツセミナー（青森市Sweets&cafe Petitelのカップケーキ各自1個、スタバのコーヒー（ポットで））を提供。

【検討7】 選挙管理委員の確認と選挙管理委員長の選任

佐藤 遥香	弘前健生病院（2017/3/16）
川村 一次	むつ総合病院
川口 政利	八戸市立市民病院
川村 智	青森市民病院
蝦名 尚典	村上新町病院（2017/1/27）

委嘱状を発し任期を17年の4月から19年の3月とする。

総会時、学術大会の間、パワーランチ、旅費等を支給、昼食の準備は成田理事担当

【検討8】 その他

技師会メール

常務理事会構成員がメールメンバー

弘前大学向け学術大会ポスター 稲葉監事が作成担当

学生向けの連絡として、一斉メール送信ができるとのこと。片岡理事に確認してもらう。

原子力災害医療セミナー ホームページに掲載 各自で申し込み

退会者の年度をまたぐ会費納入の取り扱いについて、協議。

以上

本書は議事録に相違ない。

平成29年6月5日

青森市安方二丁目17番15-802号
ライオンズマンション新町通
公益社団法人 青森県診療放射線技師会

議事録作成人 成 田 将 崇

議事録署名人 川 村 匡 敦

代表理事 船 水 憲 一

監事 稲 葉 孝 典

監事 工 藤 亮 裕